地域づくり活動事業

平成26年度

# 新規団体募集

## できることから一緒にはじめませんか。

地域特有の課題を解決するため、あるいは、町の魅力をもっと輝かせるため、住民皆さんの創意と工夫により提案された活動に対し支援を行っています。これまでに39団体が「地域づくり活動団体」として町の認定を受け、景観保全をはじめ、歴史文化の継承、交流促進、集落の活性化、地域情報の発信など、自分たちの特技を活かした活動を行っています。

上毛町コミュニティ計画を推進し、いつまでも元気な町にしていくため、計画に掲げる88のプロジェクトを一緒に実施していく方々を募集しています。事業に興味をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。

自分たちの暮らす地域を、すばらしい環境で次の世代に引き継ぐために、是非この事業を活用してください。

## 公募期間　4月1日(火)～4月30日(水)

### ◎活動を始めるための要件

1. 5人以上のグループであること（町民または町内に勤務する方）
2. 上毛町コミュニティ計画の88プロジェクトに沿った活動であること

### ◎主な支援の内容

1. 活動費支援 ――限度額20万円まで補助します
2. 情報発信支援 ―地域づくり広報誌「上毛のいぶき」などで活動状況を発信します
3. 研修会 ――――外部から講師を招聘してステップアップを図ります
4. 人的支援 ――――活動内容の相談やイベントのサポートを行います

■申し込み方法　活動提案書を作成し、公募期間内に提出してください。

※活動提案書の様式および上毛町コミュニティ計画書は企画情報課でお受け取りください。

## 平成25年度 成果発表会開催

本年度もさまざまな地域づくり活動が行われ、多くの方々が、たくさんの汗を流し、地域の活性化のために一生懸命がんばってきました。この活動の成果と、次年度以降の計画を発表します。当日は、地域づくりアドバイザーとして、ふくおかNPOセンター代表の古賀桃子氏をお招きします。

どなたでも入場できますので、ぜひお誘いあわせのうえ、ご来場ください。
自分たちの地域で活かせる活動や、興味のある団体への加入など、まちづくりに参加するきっかけになると思います。

■日時　3月23日(日)10:30～15:00
■場所　懐旧館(中央公民館支館)大平支所横

●提出・問い合わせ先　企画情報課　TEL 72-3111(内線124)



上毛町まちづくり作文

# 子どもたちが感じる まちの魅力

第1次上毛町総合計画の「住民自治のまちづくり体制の確立」を進める具体的な施策として、子どもたちに、まちづくりに関する様々な学習の機会を提供しています。

その一環として、夏は小学4～6年生を対象に「こうげわくわく子ども探検隊(上毛のいぶき秋号参照)」による体験学習プログラムを実施し、冬は小学4～5年生を対象に「まちづくり作文」を募集しています。

子どもたちには、自分たちが暮らしている「上毛町」にもっと関心を持つことができるようになること、また、大人たちには、子どもの作文を通じて表現される町の魅力や課題などを地域の足元を見つめ直すきっかけとして役立てていくことが期待されています。

**平成25年度　まちづくり作文テーマ**

①上毛町の未来 ～住んでみたいなこんなまち～
②都会の人たちに伝えたい上毛町の魅力
③もし、私が町長だったら～どんなことをしますか～
④○○で、大きな災害が発生しました。
　～あなたには何ができますか～

ホタルが生息するなど美しい自然、大ノ瀬官衙遺跡や穴ヶ葉山古墳などの文化的遺産、受け継がれる神楽や祭などの伝統文化、直売所で販売されている新鮮でおいしい農産物、ボランティア活動などをしている地域の方々、ゆいきらら、げんきの杜、道の駅、こうげ武楽里など、子どもたちが感じる町の魅力が表現されていました。また、作文には、たくさんの町の魅力を守り、より良い町になるためのいろいろな提案などがたくさん綴られていました。

まちづくり作文は、役場をはじめ、たいへいの里、各コミュニティセンターのロビーに掲示しています。ぜひ一度子どもたちの作文を手に取ってみてください。

問い合わせ先　企画情報課 ☎ 72-3111(内線124)

何だこの食感は。まず初めて食べて思うだろう。僕も、この土地に来た時はそうだったのだから。

私は、上毛町が大好きです。春には山桜が咲き、夏はせみの声がし、秋は山々が紅葉し、冬は北風を体全身で感じる事ができる自然豊かな町だからです。

一口食べてみて下さい。上毛町でとれた自まんの米を。一口食べるときっととても上毛町にきたくなるでしょう。

今までの上毛町のみカも大切にしながら、これからのことを考えていく。これからの上毛町の未来は私たち子どもが作り上げていく。

私は、山を見た時に空気がきれいじゃなかったらあの冬の山はきれいに見られなかっただろうし、川がきれいじゃなかったら、あんなきれいなホタルの光は見られなかったと思いました。都会の人たちにもぜひ見てほしい

私の住んでいる家の近くに上もの宝がたくさんあるから、今のままの上毛町を大切にして、未来の上毛町の人たちにも大事に守もってほしいと思います。